

1. 貝殻和紙工芸 (キャラバン可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

アサリの貝殻に和紙を貼り付けて根付けストラップを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1.5～2時間

4 対象

小学校5年生以上

5 経費

200円

6 準備

個人・団体	無し
青少年の家	貝殻、和紙、鈴、ひも、鉛筆、はさみ、木工用ボンド、ニス、型紙用紙



7 作り方

- (1) 貝殻を型紙用紙にのせ、鉛筆で貝殻の形を縁取りながら印をつけて、形に合わせてはさみで切り抜く。(型紙の完成)
- (2) 型紙を使って和紙の図柄を選び、図柄が決まったら、貝殻を和紙の上ののせて押し付け、和紙に形をつける。
- (3) 貝殻の印より1～1.5cmくらい外側(のりしろ)に印をつけて、はさみで切り取る。
- (4) のりしろ(貝殻の内側に折り返す部分)に、はさみで切り込みを入れる。
- (5) 和紙の裏にボンドを塗って貝殻にのせ、しわが寄らないように折り返す。
- (6) ひもに鈴を通して、貝殻の間にひもを挟み、2枚の貝殻をボンドではり合せる。
- (7) つや出し用ニスを塗り、完成。(ニスは2回以上塗る。)

8 留意事項

- (1) ニスは、薄く均一に塗る。
- (2) 床、机などを汚さないように配慮する。
- (3) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。

1 活動の概要

銅板の上に色とりどりの釉薬を乗せ、約800度の高温で焼成することによって、融けた釉薬によるガラス様あるいはエナメル様の美しい彩色を施す。最後にパーツをつけてキーホルダーに仕上げる。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

2～3時間

4 対象

小学校5年生以上

5 経費

800円

6 準備

個人・団体	無し
青少年の家	七宝焼き素材（キーホルダー）、釉薬、フリット、ホセ、CMC（のり）、電気炉、コップ（釉薬用・ホセ洗い用）、作業板、サンドペーパー、グラインダー、ヤスリ、ピンセット、接着剤、移しヘラ、ティッシュペーパー（トイレットペーパー）

7 作り方

- (1) 銅板を土台からはずし、手の油を付けないように気を付けながら銅板の表面をサンドペーパーで磨く。
※手の油がついたときは、ティッシュペーパー等で拭きとる。
- (2) ホセを使ってCMCで湿らせた釉薬を銅板の表面に1～2mm位の厚さで盛り付ける。
※余分な水分は、ティッシュペーパー等で拭きとる。
- (3) 盛り付けた釉薬の上に、ピンセットでフリットを置く。（フリットは使わなくてもよい）
- (4) 電気炉で焼成する。（約800度で1～2分）
- (5) 自然冷却させる。
- (6) 接着剤で銅板を土台につけて完成。
※釉薬が流れて土台にはまらない場合は、グラインダーやヤスリで削る。

8 留意事項

- (1) 焼成後は非常に高温になっているので、火傷をしないように十分配慮する。
- (2) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。



1 活動の概要

乾燥した杉板をたき火で思い思いに焼き、ブラシや布等で磨きあげた後、飾り付ける。

2 活動場所

野外炊事棟周辺 (炊事棟・食事棟)

※絵付け・装飾は研修室でも可能

3 所要時間

2～3時間

4 対象

小学校5年生以上

5 経費

500円 ※薪代別途 (薪1袋550円；使用の目安は、1グループ6～8人程度で1束)

6 準備

個人・団体	軍手、新聞紙
青少年の家	杉板、火ばさみ、ほうき、十能、金ブラシ、たわし、布巾、きり、ヒートン (フック)、ひも、ポスカ (マジック)、マリングラス、木工用ボンド

7 作り方

- (1) 杉板の表面をまんべんなく焼く。(表裏両面、側面の全て)
- (2) 焼きあがったら、金ブラシで木目に沿ってすすを落とす。
- (3) たわしでさらに磨き、完全にすすを落とす。
- (4) 布巾で汚れを落としながら、つやが出るまで磨く。
- (5) ポスカを使って絵付けをする。(ボンドでマリングラスを付けてもよい。)
- (6) 上側面にきりで穴をあけ、穴にヒートンをねじりながら入れる。
- (7) ひもを取り付けて完成。(ヒートンにひもを通し、両端に結び目を作る。)

8 留意事項

- (1) 用具や火の取り扱い等、安全面に配慮する。
- (2) 活動終了後、燃え残りや灰は炊事棟脇の一輪車に集め、水をかけて消火した後、灰捨て場 (多目的グラウンド脇) に捨てる。 ※引率者は、消火確認を確実に行う。
また、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。
- (3) 焼き板は、雨天時も実施可能。(ただし、台風等の荒天時や野外炊事棟・食事棟が使用できない場合は、実施できない場合もある。)



4.ぐにゃぐにゃ凧 (キャラバン可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

ビニール製シートと竹ひごを使って凧を作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1.5～2時間

4 対象

小学校1年生以上

5 経費

300円

6 準備

個人・団体	無し
青少年の家	ビニール製シート、竹ひご、型紙、セロハンテープ、凧糸、補強シール（鳩目鋏）、マジックペン、はさみ、カッター、ニッパー

7 作り方

- (1) 型紙に合わせてビニール製シートを型取り、切る。
- (2) 凧（シート）のデザインを考え、好きなイラストや文字等をマジックペンでかく。
- (3) 竹ひごを縦骨の長さに合わせてニッパーで切る。
- (4) (3)の縦骨をセロハンテープでビニール製シートに貼る。
- (5) 左右の端に補強シールを貼り、糸を通す穴をあける。
- (6) (5)の穴に1mの長さに切った凧糸を通してしっかりと結び、ひもの中央部分に丸い輪を作る。
- (7) (6)の丸い輪に凧糸を結び付ける。
- (8) 凧にしっぽを貼り付けて完成。

8 留意事項

- (1) はさみやカッター等の用具の取り扱いに留意し、怪我をしないように配慮する。
- (2) 床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮する。
- (3) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。



5. マリンキャンドル (キャラバン可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

木の台の上にマリングラス（海岸に流れ着いたガラス片）を積み上げ、キャンドルランプを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1.5～2時間

4 対象

小学校5年生以上

5 経費

500円

6 準備

個人・団体	無し
青少年の家	マリングラス、木の台、LEDキャンドル、電池、ドライバー、グルーガン、ホットボンド

7 作り方

- (1) キャンドルランプの完成イメージをもつ。
- (2) LEDキャンドルに電池を入れる。
- (3) 木の台の上（中心）にLEDキャンドルを置く。
- (4) ホットボンドを使って、マリングラスを積み上げる。

※LEDキャンドルが出し入れできるように作る。

8 留意事項

- (1) グルーガンの先は熱くなっているので、火傷をしないように配慮する。
- (2) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。



1 活動の概要

スライドガラスを鏡代わりにした、セルタイプもしくはテレイドタイプの万華鏡を作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1～2時間

4 対象

小学校5年生以上

5 経費

350円

5 準備

個人・団体	無し
青少年の家	ガラス玉 (または、マリングラス、オブジェクト)、スライドガラス、はさみ、ビニールテープ、ヒシチューブ、工作用ドライヤー、折り紙 (コピー用紙)、ペン



6 作り方

- (1) ビニールテープを18～20cmの長さに切る。
- (2) (1)に、スライドガラスを隙間なく2枚横に並べて貼る。
- (3) (2)に、スライドガラスの厚さの分だけ隙間を空け、スライドガラスをさらに2枚並べて貼る。
- (4) (3)に、少し重ねてビニールテープを貼る。
- (5) (4)に、(3)と同様にスライドガラスを2枚並べて貼り、余ったテープの一方の端をスライドガラスに沿って切り落とす。(覗き穴になる方のビニールテープは残しておく。)
- (6) 覗く方のビニールテープを折り返して貼り、(5)を組み立てて三角柱の筒を作る。
- (7) オブジェクトにマリングラス等を入れる。
※または、ガラス玉を用意する。
- (8) ヒシチューブを使って、筒とオブジェクトをくっつける。
- (9) 筒に折り紙 (または自分でデザインした紙) を巻いて、両面テープで留めたら完成。

7 留意事項

- (1) スライドガラス等の用具や熱を利用する器具の取り扱い等、安全面に配慮する。
- (2) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。

1 活動の概要

プラスチックシートにマジックで好きな絵を描き、オーブントースターで加熱してキーホルダーを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1～2時間

4 対象

小学校1年生以上

5 経費

200円(1個)

6 準備

個人・団体	描きたい絵の下絵や参考資料など
青少年の家	プラバンシート、ボールチェーン、マジックペン、オーブントースター、アルミホイル、鑊、穴あけパンチ、はさみ、かどまるくん

7 作り方

- (1) 必要に応じて、プラバンシートを使いたい大きさに切る。
- (2) 描きたい絵やデザインを考える。
- (3) マジックペンで絵(イラスト)や文字をかく。
- (4) 好きな形に切り抜き、穴あけパンチでボールチェーンを通す穴をあける。
- (5) しわをつけて裏返したアルミホイルの上にプラバンシートをのせて、オーブントースターで加熱する。
(約1分) ※オーブントースターはあらかじめ予熱しておく。
- (6) プラバンシートが縮みきったら、割り箸やピンセットを使って取り出す。
- (7) 鑊で抑えて、平らに成形する。
- (8) ボールチェーンをつけて完成。

8 留意事項

- (1) プラバンシートは、加熱すると縮む。
- (2) 火傷をしないように作品・用具の取り扱いには十分配慮する。
- (3) 床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮する。
- (4) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。



9.森のおくりもの (キャラバン可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

木や木の実の特徴を生かしながら、キーホルダーやバッジ、フォトフレームを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1～1.5時間

4 対象

小学校1年生以上

5 経費

バッジ・キーホルダー：各200円、フォトフレーム：400円

6 準備

個人・団体	無し
青少年の家	木や木の实、マジックペン、ホットボンド、グルーガン、木工用ボンド、パーツ（バッジ、キーホルダー、フォトフレーム）、目玉シール、ラジオペンチ、サンドペーパー、のこぎり、万力

7 作り方

- (1) 材料（様々な種類・大きさ・長さの木、木の实）を見ながら、材料の特徴を生かして作りたい物のイメージを膨らませる。
- (2) 材料を組み合わせながら、グルーガンを使ってイメージした形を作っていく。
※材料にマジックペンで着色したり、目玉シールを貼ったりして飾り付けをしてもよい。
- (3) パーツ（バッジ、キーホルダー、フォトフレーム）を取り付けて完成。

8 留意事項

- (1) 概ね小学校5年生以上の実施が望ましいが、団体の指導体制や製作時間の確保等によっては、5年生未満でも実施可能。
- (2) グルーガン等の用具の取り扱いに留意し、火傷や怪我をしないように配慮する。
- (3) 床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮する。
- (4) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。



1 活動の概要

貝殻やマリングラス、木などの特徴を生かしながら、
フォトフレームを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1～1.5時間

4 対象

小学校1年生以上

5 経費

400円

6 準備

個人・団体	無し
青少年の家	貝殻、マリングラス、木、マジックペン、ホットボンド、グルーガン、木工用ボンド、のこぎり、フォトフレームケース、リボン

7 作り方

- (1) 材料(様々な種類・大きさの貝やマリングラス、木)を見ながら、材料の特徴を生かして作りたい物のイメージを膨らませる。
- (2) 材料を組み合わせながら、グルーガンを使ってイメージした形を作っていく。
※材料にマジックペンで着色してもよい。
- (3) パーツ(フォトフレーム、リボン)を取り付けて完成。

8 留意事項

- (1) 概ね小学校5年生以上の実施が望ましいが、団体の指導体制や製作時間の確保等によっては、5年生未満でも実施可能。
- (2) グルーガンやのこぎり等の用具の取り扱いに留意し、火傷や怪我をしないように配慮する。
- (3) 床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮する。
- (4) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。



11. クリアキャンドル (キャラバン可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

耐熱ガラスの底にビー玉や貝殻等を飾り、熱したクリアジェル（ジェルワックス）を注いでキャンドルを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1～1.5時間

4 対象

5, 6歳以上

5 経費

600円

6 準備

個人・団体	無し（飾りたい装飾品※耐熱の物）
青少年の家	耐熱ガラス、キャンドルの芯、クリアジェル（ジェルワックス）、カラーサンド（白・青・ピンク等）、耐熱の装飾品（貝殻、ビー玉、おはじき、マリングラス、丸石等）、ピンセット、割り箸、チャッカマン、ホットプレート、やかん、耐熱容器、軍手、マジックペン、はさみ、スプーン、新聞紙、濡れ雑巾、消火器、非接触温度計



7 作り方

- (1) 作りたいキャンドルのイメージをもつ。（装飾品の種類、飾り方等）
- (2) キャンドルガラスの底に約1.5～2cmの厚さでカラーサンドを敷き詰める。
※カラーサンドは、1色でも複数の色を組み合わせてもよい。
- (3) (2)のカラーサンド上に装飾品を飾り、ガラスの中心にキャンドル芯をセットする。
※キャンドルの芯は、飾り付ける前にセットしても、飾り付けた後にセットしてもよい。
※芯の下はカラーサンドの中にしっかりと埋め込み、芯の上は割り箸で挟み、割り箸をガラスの縁にかけておく。（芯を真っ直ぐにして固定）
- (4) およそ80～120℃に熱したクリアジェルをガラスの中に静かに注ぎ入れる。
- (5) 自然冷却させてクリアジェルが固まったら割り箸をはずし、はさみで芯を適当な長さに切って完成。

8 留意事項

- (1) 加熱中の器具、クリアジェルを注いだガラスは大変熱くなるので、火傷に注意する。
- (2) カラーサンドを容器に戻す際は、必ず同じ色の容器に戻す。（色を混ぜない。）
- (3) クリアキャンドルの性質上、制作工程上で空気を含み気泡が出る。クリアジェルを高温にしすぎると、細かい気泡がたくさん出て固まるので、温度計で温度調節しながら、少しずつ流し入れるとよい。
- (4) クリアジェルを加熱中は特有のにおいが出るので、換気を十分に行う。
- (5) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。

12.缶バッジ (指導依頼可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

自分で考えたデザイン等をもとに、缶バッジを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

0. 5時間～1. 5時間

4 経費

100円 (1個)

5 準備



個人・団体	描きたい絵の下絵や参考資料など
青少年の家	缶バッジマシン、スタンドカッター、シェル (缶バッジ上部)、ピンバック、フィルム、用紙 (台紙)、マジックや色鉛筆など

6 作り方

- (1) 用紙《台紙》の内側の円の中に文字やイラストを描く。
- (2) 文字やイラストを描いた用紙を切り抜く。
- (3) 缶バッジマシン①の枠内に、下からシェル、用紙、フィルムを重ねて入れ、台を回転させてプレスする。
(上下に注意)
- (4) 同じく缶バッジマシン②の枠内に、ピンバックを入れて、台を回転させてプレスする。
(上下・裏表に注意)
- (5) 完成



7 留意事項

- (1) スタンドカッターや缶バッジマシンで指をはさまないように十分気を付ける。
- (2) 用具は水平なテーブルに置き、周りに異物がないことを確認してから操作する。
- (3) 床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮する。
- (4) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。

13.クリスマスリース

※11～12月限定

14.お正月リース (キャラバン可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

つるの土台に木の実やリボン、お正月飾り等で飾り付けをしてリースを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

2時間

4 対象

小学校1年生以上



クリスマスリース



お正月リース

5 経費

500円

6 準備

個人・団体	軍手 ※リースに飾りたい装飾品を持参してもよい
青少年の家	つるの土台、木の枝や木の実、マジックペン、ホットボンド、グルーガン、リボン、剪定ばさみ、ワイヤー、ラジオペンチ、麻ひも

7 作り方

- (1) 材料（様々な種類・大きさ・長さのつる、木の実）を見ながら、材料の特徴を生かして作りたいリースのイメージを考える。
- (2) 使用する材料を選び、グルーガン（ホットボンド）やワイヤーを使ってつるの土台に材料を飾り付ける。
※材料を切ったり、材料にマジックペンで着色したりして飾り付けてもよい。
- (3) 麻ひも等で壁に掛ける部分を取り付けて完成。

8 留意事項

- (1) グルーガン等の用具の取り扱いに留意し、火傷や怪我をしないように配慮する。
- (2) 床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮する。
- (3) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。